

## 経営体育成支援事業目標達成状況報告書（3年度目）

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	幕別町	忠類地区	平成25年度	平成27年度	幕別町

### I 地区の成果目標

（単位：経営体、％）

項目	目標 達成状況（上段：計画、下段：実績）			3年度目 達成状況 （％）
	1年度目	2年度目	目標年度 （3年度目）	
① 経営面積の拡大	1 0	1 1	1 1	100.0%
② 耕作放棄地の解消				
③ 農業の6次産業化				
④ 農産物の高付加価値化				
⑤ 農業経営の複合化				
⑥ 農業経営の法人化				
⑦ 雇用	0 0	1 1	1 1	100.0%

### II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況（上段：計画、下段：実績）			3年度目 達成状況 （％）
				1年度目	2年度目	3年度目	
1		経営面積の拡大	搾乳牛 （経産牛） 頭数 145頭	搾乳牛 （経産牛） 頭数 165頭	搾乳牛 （経産牛） 頭数 165頭	搾乳牛 （経産牛） 頭数 165頭	180.0%
				搾乳牛 （経産牛） 頭数 136頭	搾乳牛 （経産牛） 頭数 167頭	搾乳牛 （経産牛） 頭数 181頭	
		雇用	1人	1人 1人	2人 3人	2人 3人	200.0%

### III 達成状況に関する事業実施主体の所見（評価）

経営面積の拡大の取組では、1経営体で目標を設定しており、計画頭数以上の搾乳牛を増やすことができ、目標を達成することができた。

雇用の取組では、1経営体で目標を設定しており、日本人1名、外国人2名雇用することができ、目標を達成することができた。本地区の経営体は、地域の話し合いにより人・農地プランにおけるモデルとなりうる中心経営体に位置付けられている。

本事業に取り組んだ経営体が主体となって、話し合いの活動の中で今後の地域農業のあり方を検討し、更なる地域農業の発展を目指していくとともに、町としても、町、農協、農業改良普及センター、農業共済組合、日甜等で構成する「ゆとりみらい21推進協議会」を活用し、各営農状況に応じた指導を引き続き行っていく。

〔記入要領〕

- 1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書（以下「支援計画」という。）及び経営体調書の成果目標の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。
- I及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況（％）」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。
- 2 IIの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。  
IIの経営体の成果目標達成状況の達成率は、（実績-現状）/（年度計画-現状）×100により求めるものとする。  
（小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。）
- 3 IIIの達成状況に関する事業実施主体の所見（評価）欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合にはその要因を把握した上で、達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。  
また、目標年度において目標を達成していない場合は、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入する。